



加茂小だより

令和7年度

10月号

6年生の「あいさつを加茂小の自慢にしたい」という思いから始まった朝のあいさつ運動。正門には4年生のあいさつ隊も加わって、登校してくる加茂っ子を迎えてくれています。最近は「あいさつを返してくれる人が増えてきた。」「あいさつの声が大きくなった。」とうれしい感想が聞かれるようになりました。あいさつは心の架け橋。6年生の思いが下級生に伝わり、お互いのあいさつで心が温まる加茂小になっていくよう活動を支援したいと思います。



「笑顔で協力 仲間を信じて走りぬけ」

10月30日(木)は加茂っ子運動会です。

体育の授業でリレーや学年種目の練習が始まりました。応援団は団長を中心に4～6年生のメンバーが力を合わせて応援歌を考え、大きな声で応援できるように練習をしています。チャンスタイムや昼休みに自主的にバトンパスや学年種目の練習をしている子供たちもいます。子供



たちは優勝を目指して作戦を立て、練習を積み、競技に挑みます。「勝つ」ことにこだわる中で、自分のできることを考えたり、仲間と力を合わせたりしていきます。

今年の運動会のスローガンは「笑顔で協力 仲間を信じて走りぬけ」です。自分の思いを大事にし、相手の思いにも気づき「自分よし相手よし」で準備や練習に取り組むことで「笑顔で協力」が達成できるでしょう。そして、運動会当日にはきっと「仲間を信じて走りぬく」ことができるでしょう。多くの学びと達成感のある「みんなよし」の運動会となるよう子供たちを見守っていきます。

皆様のあたたかな御支援と御協力をお願いいたします。

(校長 板倉 真里)